

【ご提案】セミナー・訓練参加希望の経営者のみなさまへ

ユーザ協会が主催する情報セキュリティセミナーのポイントは以下のとおりです。セミナー。メール訓練の組み合わせで社員の皆さんの情報セキュリティに対する意識づけができます。

1. サンドイッチ形式のセキュリティ学習

①セミナーによる学習 + ②メール訓練 + ③学習コンテンツによる再確認

2. 訓練のポイント

(1) 訓練前にセミナーを受講することで情報セキュリティ対策の動機づけができる

※セミナーは何回でも無料で受講可能です。

(2) 事前体験ができる

「ウイルスメール訓練ワンショット体験」をすることで、

① 訓練のイメージを事前に確認いただけます。

② 訓練が有効か事前に把握できる

※セキュリティ機器の設定がある程度把握できます(セキュリティ機器がメールをブロックしているか 等)

(3) セキュリティ対応力の測定ができる

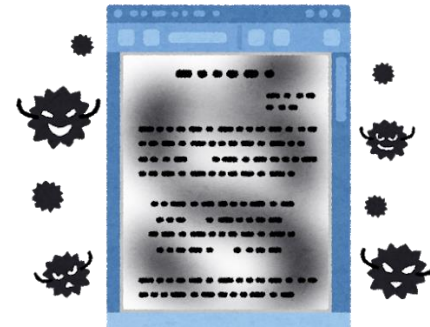
メール送信時間、開封時間等が把握できるので

(4) 訓練実施から訓練結果のフィードバックが早い

最短約2週間でフィードバック可能。訓練の間隔がある内に訓練参加者への動機づけが可能です。

(5) 社内動機づけのための資料も提供しています

社員、情報セキュリティ責任部門の方等に訓練の必要性、訓練のポイント等説明するための資料もご提供します。



3. 申込方法

ユーザ協会の専用のサイトから申込みください。

【注意事項】

1. メール訓練は1事業所1回限りのご利用とさせていただきます。

※毎年利用したい方はユーザ協会入会、訓練サービス事業者の利用等検討願います。

2. メール訓練は最大10名までの参加とさせていただきます。

3. ご入力いただいた情報はユーザ協会、共催組織、講師等セミナー協力組織からの各種連絡、情報提供に使うことがあります。これらについては申込者ご本人に同意いただいたものとして取り扱わせていただきます。

4. セキュリティ機器、パソコン、ソフトウェアの設定によっては、メール開封情報が正しく取得できない場合があります。

【ご提案】情報セキュリティ責任者、経営者のみなさまへ

ユーザ協会が主催する情報セキュリティセミナーのポイントは以下のとおりです。セミナー・メール訓練の組み合わせで社員の皆さんの情報セキュリティに対する意識づけができます。また、以下に記載の事前の準備をしていただくことで更に効果をあげることができます。

1. サンドイッチ形式のセキュリティ学習

①セミナーによる学習 + ②メール訓練 + ③学習コンテンツによる再確認

2. 訓練のポイント

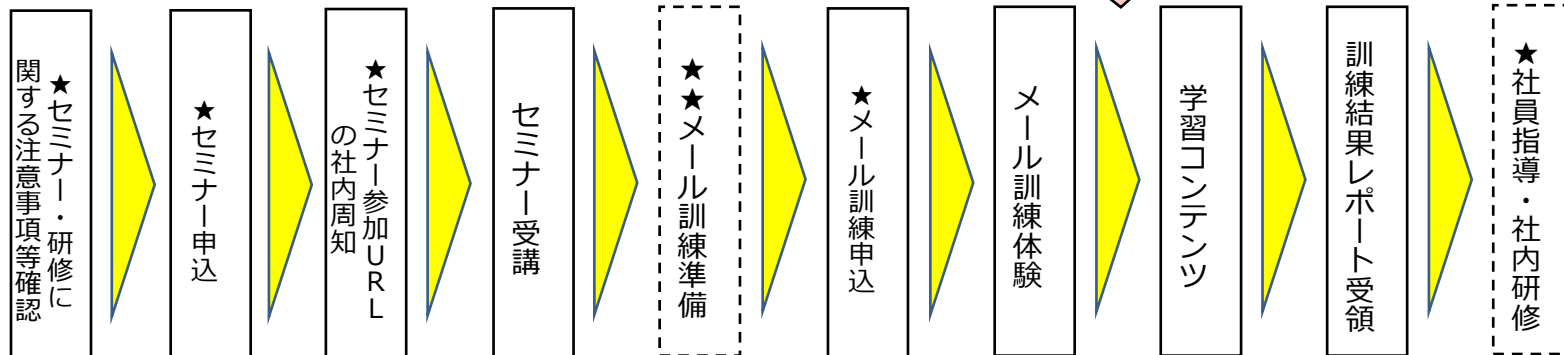
「セミナー・訓練参加希望の経営者のみなさんへ」に記載のとおり



3. 訓練にあたっての準備事項(お薦め)

- 自社の情報セキュリティルールの明確化 & 社内掲示板等への記載
⇒ 不審なメールを受信した時の対応ルールの明確化
- 「ワンショット体験」によるセキュリティ環境の確認、必要に応じて臨時のセキュリティ機器の環境設定を実施する
⇒ メール開封確認等測定できるようにする。
- 訓練の目的・訓練における測定事項の整理
⇒ 訓練の目的 「怪しいメールは開封しないための訓練」、「怪しいメールを受信した場合の対応力を養う訓練」
⇒ 測定事項 「メール開封の有無」、「メール開封から報告までに要した時間」
- 測定事項を管理するためのチェックシート
⇒ ユーザ協会の訓練レポートをご参考ください
- 訓練体験者部門の上長との意識あわせ
⇒ 訓練をする予定であること
- 訓練結果レポートに基づく社員指導、社内研修の追加実施

訓練の1週間後に訓練体験者宛に訓練を実施した旨を案内するメールを送付することをお薦めします。



※実践囲みは必須事項、「★」は情報セキュリティ責任者に実施いただくことをお薦めする事項